

全国へはばたけ！ 成績優秀者に激励金を交付しました

文化、芸術、スポーツ等の分野において、全国レベルの優秀な成績を収めた町内在住の小・中・高校生に対し、一層の活躍と将来の白鷹町を担う人材としての健全な成長を期待し、今年度から激励金を交付する制度を創設しました。

○荒砥高校囲碁部

「成績優秀者激励金」の交付第1号は、荒砥高校囲碁部の渋谷愛さん（畔藤）と黒沼美由紀さん（中山）。先に行われた県大会で団体戦を制し、渋谷さんは個人戦でも優勝されました。

2人は、東京都・日本棋院会館で7月25日から27日まで開催される第35回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会全国大会に出場します。

「1勝でも多く勝つことができるようがんばるとともに、他県のかたとも交流したい。」と抱負を語ってくれました。がんばれ！荒高生！



黒沼さん(左)と渋谷さん

激励金交付式

▼7月27日、中央公民館で激励金交付式が行われ、5人のかたに成績優秀者激励金と競技力向上対策事業交付金が手渡されました。

○南陽高校ソフトボール部

- ・今 和也さん（箕和田）
- ・児玉聡太さん（高玉）
- ・酒井駿吾さん（横田尻）
- ・五十嵐凌平さん（高玉）

南陽高校ソフトボール部は、8月1日から秋田県で開催される全国高校総合体育大会に出場します。同校ソフトボール部は、全国の上位入賞が期待されています。

同部員で、町内出身の4人は、「東日本大震災が発生したなか、ソフトボールができることに感謝し、山形だけでなく東北の代表という気持ちを強く持ち、上位入賞してきます。」と、力強く決意を語っていました。

○高橋翔馬くん(蚕桑小4年)

高橋くんは、4月に行われた県予選会を勝ち上がり、8月12日から熊本県で開催される第12回全国小学生ABCバドミントン大会に出場します。高橋くんは、「自分の力を一杯出して1試合でも多く勝てるようにがんばってきます。」と話してくれました。

県代表として参加される皆さんの活躍、期待しています。



左上から時計回りに酒井さん、五十嵐さん、今さん、児玉さん、(中央)高橋くん

バスケットボールで男女がベスト8！

東日本大震災復興支援山形県ミニバスケットボール大会 7月23日と24日の2日間、新庄市と真室川町を会場に、県ミニバスケットボール大会が開催されました。町からは、男子が白鷹西バスケットボールスポ少、女子は白鷹ミニバスケットボールスポ少が置賜地区代表としてともに初出場。両チームともベスト8となりました。

男子 白鷹西バスケットスポ少は結成6年目。6月に行われた置賜予選で初優勝し、県大会でも山形地区3位のチームを破り1回戦を突破。2回戦で敗れましたが、ベスト8となりました。

女子 白鷹ミニバスケットスポ少は初の県大会出場で、1回戦は山形地区1位のチームを撃破、2回戦で最北地区1位に敗れましたが、見事ベスト8となりました。

同スポ少では、団員全員がもっとうまくなりたいという気持ちで日々練習に励んでいるそうです。

今後は、秋に行われる県大会出場、そして大会での上位入賞を目指して団員一丸となって練習に励んでいくということです。

